

●福岡県では農地の保全や地域の営みを持続可能なものとするための「農村RMO」を推進しております。

●近年、全国各地で「農村RMO」を含む住民が中心となった助け合い・支え合いの活動を行う地域づくり活動がみられるようになり、中には第一次産業の振興や農地の保全に直結する例も少なくありません。

●県内でも、こうした取組は必要としながらも、「どのような取組をすべき?」「何から始めればいいのか?」といった悩みを抱えている自治体職員や地域の声が聞かれます。

●そこでこのフォーラムでは、島根県奥出雲町鳥上地区の実践例を広く皆様と共有し、地域の体制づくりや行政による支援の在り方などについて、これからの道筋を考える機会とします。

農村RMOとは…地域の暮らしを守るため、地域の人々が中心となって、農用地保全活動や農業を核とした経済活動とあわせて生活支援など、地域課題の解決に向けた様々な取組を持続的に実践する組織

福岡県 2026 農村RMO フォーラム

1 分野も組織も越えて地域を支える つながり・かさねるから始める地域づくり

東 良太氏——島根県地域振興部中山間地域研究センター

2 さまざまな地域課題に向き合う事例紹介 島根県奥出雲町

●地域づくりの始め方と進め方

藤原 二郎氏——奥出雲町政策企画課 係長

●地域づくりの実践事例

嵐谷 康隆氏——鳥上地区振興会 会長

高尾 富美氏——鳥上地区振興会 事務局(鳥上公民館 館長)

3 トークセッション 持続可能な地域づくりのエッセンス

パネリスト

嵐谷 康隆氏 高尾 富美氏 藤原 二郎氏

猪俣 潤也氏——島根県地域振興部中山間地域・離島振興課
東部支援係 主任

安部 宏明氏——奥出雲町政策企画課 課長補佐

今岡 遼氏——奥出雲町政策企画課 主任主事

コーディネーター

東 良太氏

2026年

2月9日 月

14:00—16:00

JR博多シティ

10階会議室 A・B

福岡市博多区博多駅中央街1-1

(博多駅直結)

対面/オンライン ハイブリッド開催

参加無料 要申込

申込期限 | 2月5日(木)

申込方法 | オンラインフォームまたはメールでお申し込み
ください。

田 オンラインフォーム
forms.gle/dDYsWHjzSbQpBx85A

✉ メール

info@npo-an.com

【件名】「2/9農村RMOフォーラム
申込」

【記載内容】①お名前 ②ご所属 ③
役職 ④メールアドレス ⑤携帯電話
番号(緊急連絡先として) ⑥参加形態
(対面またはオンラインのいずれか) ⑦
参加動機 ⑧主催者への連絡事項
(なければ省いていただいて結構です)

●いただいた個人情報は本フォーラム開催目
的のみに使用し、第三者に提供することとは
ございません。

問合せ等 | 特定非営利活動法人

ふくおか NPO センター

✉ info@npo-an.com

主 催 | 福岡県農山漁村振興課

企画・運営 | 特定非営利活動法人

ふくおか NPO センター

見つめよう、暮らしのありかた